

（参考）米子市 令和6年度決算の状況

1 令和6年度普通会計決算額

（単位：千円）

区分		決算額
歳入	市税	18,949,346
	各種譲与税・交付金	5,903,434
	地方交付税	11,569,115
	国・県支出金	23,780,065
	市債	4,857,009
	使用料・手数料	1,195,660
	分担金・負担金	623,650
	財産収入	276,108
	諸収入	11,226,719
	繰越金・繰入金等	4,818,068
	歳入合計 A	83,199,174

収支	差引 A - B	1,051,051
	翌年度に繰り越すべき財源	482,049
	実質収支	569,002

区分		決算額
歳出	人件費	8,612,106
	うち職員給	4,784,718
	扶助費	21,310,007
	公債費	6,005,973
	投資的経費	9,148,642
	物件費	9,056,810
	補助費等	8,196,805
	維持補修費	906,852
	積立金	2,283,586
	投資及び出資金	312,010
	貸付金	10,154,117
	繰出金	6,161,215
	歳出合計 B	82,148,123

2 財政健全化判断比率の推移について

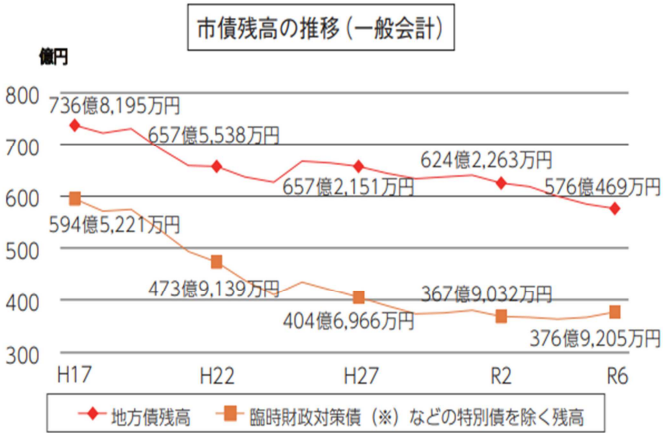
健全化判断比率とは、標準財政規模（自治体が行政サービスを提供するために必要な一般財源をどの程度持っているかを表す指標）に対する赤字や借入金返済額などの割合で自治体の財政状況の健全性を計る比率。令和6年度の健全化判断比率は、いずれも早期健全化基準を下回っている。

指 標 ・ 説 明		6年度	5年度	4年度	早期健全化基準 （黄色信号）	財政再生基準 （赤信号）
実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計などの赤字の割合	赤字なし	赤字なし	赤字なし	11.66%以上	20.00%以上
連結実質赤字比率	標準財政規模に対する全会計の赤字の割合	赤字なし	赤字なし	赤字なし	16.66%以上	30.00%以上
実質公債費比率	標準財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合	9.3%	8.7%	8.2%	25.0%以上	35.0%以上
将来負担比率	標準財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合	46.8%	45.4%	53.0%	350.0%以上	

3 市債及び基金の推移

(1) 市債の推移について

地方債残高は令和2年度から令和6年度にかけ約50億円減少した。今後は、全体の残高は緩やかに減少することを見込んでいるものの、建設債については増加を見込んでおり、引き続き、事業の必要性や実施の時期の平準化などに取り組んでいく。



(2) 基金の推移について

基金の総額は令和2年度から令和6年度にかけ約34億円増加した。財政基金残高はおおむね横ばいとなっており、今後の経済変動や災害等に機動的に対応するため、標準財政規模の34億円を目安に積増しを継続し、安定した税制運営に努めていく。

